

プレスリリース
報道関係者各位

2019年5月22日
チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社

**チェック・ポイントから業界初のハイパースケールなネットワーク・セキュリティ・ソリューション
「Check Point Maestro」と極めて拡張性の高い新ゲートウェイが登場**
6月より日本国内で提供開始

ゲートウェイからエンドポイントまで、包括的セキュリティを提供するチェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ（Check Point® Software Technologies Ltd. NASDAQ: CHKP）の日本法人チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社（本社：東京都港区）は、本年6月より業界初の極めてハイパースケールなネットワーク・セキュリティ・ソリューション「Check Point Maestro」の国内提供を開始します。革命的な新アーキテクチャである「Check Point Maestro」は、あらゆる規模の企業にクラウド・レベルの柔軟なセキュリティ・プラットフォームを提供し、既存のセキュリティ・ゲートウェイをハイパースケールなレベルまでシームレスに拡張します。

チェック・ポイントの企業戦略グループ（ESG）の上級主席アナリストを務めるジョン・オルツィク（Jon Oltzik）は、「現代の脅威情勢は急速に進化しています。つまり、企業は、素早く拡張できるアジャイルなサイバーセキュリティ・プラットフォームを導入する必要があります。チェック・ポイントのソリューションは、現代の脅威情勢合わせて進化を続けています。通常業務に支障をきたさずゼロデイ攻撃に対抗する機能を提供し、企業のニーズに応えます」と述べています。

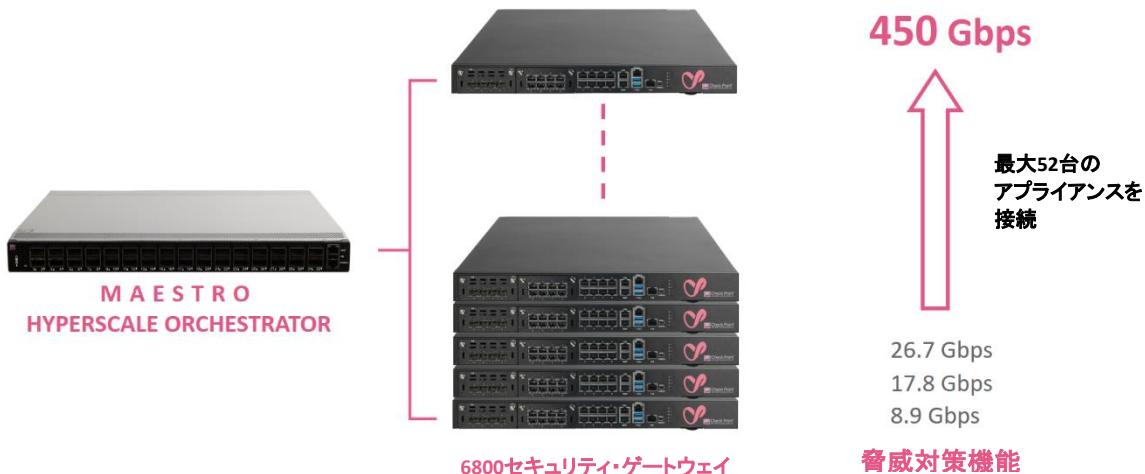
Check Point Maestro は、パブリック・クラウドでサーバや計算リソースを新たに追加するのと同じように、オンデマンドで、既存のチェック・ポイント・セキュリティ・ゲートウェイを簡単に拡張することができます。たった数分で、ゲートウェイ 1 台の機能やパフォーマンスを 52 台分のレベルにまで引き上げ、自由に調整できる柔軟性と、大規模なテラビット毎秒のファイアウォール・スループットを実現します。無限に近い拡張性は、ハイパースケールなネットワーク・セキュリティに新たな基準を設定し、5G ネットワークの高いデータ率や超低遅延に対応し、膨大な容量を必要とする環境のセキュリティを確保します。チェック・ポイントの製品管理担当バイス・プレジデントを務めるイタイ・グリーンバーグ（Itai Greenberg）は「Check Point Maestro は、Check Point Infinity の第 5 世代セキュリティ機能をハイパースケールな環境にも拡大させることのできるソリューションです。現在だけでなく、将来にわたって、企業が動的に変化する環境を無制限に守れるようにします。Check Point Maestro の原理はとてもシンプルです。変化するビジネス・ニーズに合わせて、レベルを問わず、企業に導入済みのセキュリティをほぼ無制限に強化します。」と述べています。

Check Point Maestro には、以下の高度な新機能が搭載されています。

ハイパースケールなセキュリティ：オンデマンドであらゆる規模のゲートウェイに対応します。数秒で既存のスループットの 50 倍以上のレベルにまで拡張します。ハイパースケールなセキュリティへシームレスに拡張するため、これまでの投資が無駄になることはありません。

クラウド・レベルのレジリエンス：電気通信事業レベルの高度なクラスタリングと完全な冗長性を持つ HyperSync™ 搭載の Check Point Maestro は、どのようなセキュリティ体制にも、クラウド・レベルのレジリエンスと信頼性を提供する唯一の統合型セキュリティ・システムです。

業務至上主義：企業で使用中のすべてのゲートウェイをセキュリティ・システムで一元化し、管理上の負担を最小限に抑える Maestro Security Orchestrator により、直観的に管理をします。



新たに登場した 6500 および 6800 シリーズのセキュリティ・アプライアンスは、中小企業や大企業のネットワークを狙う最先端の第 5 世代のサイバー攻撃に対する新たな防護基準を設定するだけでなく、今までになかった拡張性を実現します。チェック・ポイントの SandBlast Zero-Day Protection を搭載した受賞歴のある Threat Prevention スイートに、専用のハードウェアを組み合わせた 6500 および 6800 シリーズのゲートウェイは、パフォーマンスやアップタイムに妥協せず、SSL 暗号化されたネットワーク・トラフィックを調査します。

6500 シリーズのゲートウェイは、ファイアウォール帯域幅 20Gbps（理論値）に脅威防御スループット 3.4Gbps、また 6800 シリーズのゲートウェイは、ファイアウォール帯域幅 42Gbps（理論値）に脅威防御スループット 9Gbps という、他にはないパフォーマンスを実現します。40GbE 接続まで対応し、1U シャーシに SSD またはデュアル SSD ストレージを搭載することができます。

イタイ・グリーンバーグは「新しい 6000 シリーズのゲートウェイは、中規模セキュリティ・アプライアンスの概念を変え、最も高度な脅威に最高品質の防御と、無限に近い拡張性を実現します。脅威の防御、サンドボックス機能、ファイルの無害化を 1 つの高性能プラットフォームに統合することで、現在だけでなく、将来にわたって、お客様のニーズに応えます」と述べています。

■チェック・ポイントについて

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ（www.checkpoint.com）は、世界各国の政府機関や企業など、あらゆる組織に対応するサイバー・セキュリティ・ソリューションを提供する大手プロバイダーです。業界随一の検出率を誇る先進のソリューションにより、お客様のネットワークを、マルウェアやランサムウェアなどの多岐にわたる第 5 世代のサイバー攻撃から保護します。企業のクラウドやネットワークのほかモバイル・デバイスに保存されている情報を、今日の第 5 世代のサイバー攻撃を含めてあらゆる脅威から保護するため、第 5 世代の脅威に対応するマルチレベルのセキュリティ・アーキテクチャを備え、直感的に操作性に優れた総合的かつ一元的なセキュリティ管理システムを展開しています。世界の 10 万以上の組織・企業がチェック・ポイントのセキュリティ製品を利用しています。

《本件に関するお問い合わせ先》

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社

担当 マーケティング

Email: marketing_jp@checkpoint.com

広報代行 共同ピーアール株式会社

担当 上瀧・花岡

Tel: 03-3571-5238 / Fax: 03-3571-5380

Email: checkpoint-pr@kyodo-pr.co.jp